

資料番号	1－2
------	-----

令和8年2月16日 課 名 土木建築局土木建築総務課 担当者 課長 重政 内 線 3810

令和8年度

施策及び事業案の概要

土木建築局

目 次

I	令和8年度当初予算案の概要	1
II	土木建築局における施策体系と主な施策	15
II-1	安全・安心を支える総合的な県土の強靱化	
	【取組方針】防災・減災対策の充実・強化	
1	災害に強い道路ネットワークの充実	16
2	総合的な河川防災対策の推進	17
3	地震・高潮対策の推進	18
4	土砂災害防止対策の推進	19
5	建築物・住宅の耐震化の促進【一部新規】	20
	【取組方針】安全で快適な交通環境づくりの推進	
6	交通安全施設等整備の推進	21
II-2	交流・連携を支えるネットワークの充実・強化	
	【取組方針】経済・物流を支える基盤の強化	
7	新たな経済成長を支える物流基盤の充実・強化	22
8	広島高速道路及び関連道路の整備推進	24
9	広島空港へのアクセス強化	26
	【取組方針】集客・交流機能の強化とブランド力向上	
10	観光周遊を促進する道路ネットワークの強化	27
11	広島空港の拠点性強化【一部新規】	28
12	みなとの賑わいづくりの促進	29
II-3	魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成	
	【取組方針】コンパクトで持続可能なまちづくりの推進	
13	コンパクト+ネットワーク型のまちづくりを支える社会資本整備の推進	30
14	安全で魅力的なまちづくりの推進【一部新規】	31
15	交通の円滑化などによりまちづくりを促進する連続立体交差事業等の推進	32
16	活力と魅力ある都市再生の創出【一部新規】	33
17	ゆとりと潤いのある都市空間の創出【一部新規】	34
18	誰にでもやさしい安心した暮らしの確保	35
19	外国人材の円滑な住宅確保【一部新規】	36
20	魅力あるまちづくりに向けた空き家の有効活用の促進	37
	【取組方針】環境保全と循環型社会の構築	
21	汚水処理対策の推進	38

Ⅱ－４	社会資本の適切な維持管理の推進	
22	効果的・効率的な維持管理の推進	39
23	計画的な県土保全対策の推進	40
Ⅱ－５	広島デジフラ構想の推進	
24	デジタル技術を活用したインフラマネジメントの推進	41
Ⅱ－６	計画的に推進するための取組	
	社会資本を支える担い手の確保・育成	
25	建設業担い手確保の推進	42
	多様な主体との連携	
26	ひろしまアダプト活動の推進	43
(参考)		
	事業別一般会計歳出予算案内訳表	44

I 令和8年度当初予算案の概要

1 予算編成のポイント

- (1) 気象災害の激甚化・頻発化や南海トラフ巨大地震等の発生が懸念される中、物価高騰などの社会経済情勢の変化に適切に対応しながら、国の第1次国土強靱化実施中期計画に基づく予算を最大限活用し、流域治水や地震防災対策など、県民の安全・安心を支える総合的な防災・減災対策に取り組むとともに、社会経済活動の発展に向けた社会資本整備を着実に推進する。
- (2) 社会資本の整備や既存の公共土木施設の機能の維持・保全等において、デジタル技術を最大限に活用した効果的・効率的なインフラマネジメントを推進する。

(社会資本未来プランの施策)

[施策Ⅰ] 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化

- 防災・減災対策の充実・強化
- 安全で快適な交通環境づくりの推進

[施策Ⅱ] 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化

- 経済・物流を支える基盤の強化
- 集客・交流機能の強化とブランド力向上

[施策Ⅲ] 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成

- コンパクトで持続可能なまちづくりの推進
- 環境保全と循環型社会の構築

[共通施策] 社会資本の適切な維持管理の推進

- 修繕方針に基づく計画的なインフラ老朽化対策の推進

[効果を高めるための施策] 広島デジフラ構想の推進

- デジタル技術を最大限活用したインフラマネジメントの推進

※ 令和8年度当初予算案、令和7年度2月補正予算案、令和7年度12月補正予算を一体的に編成

2 予算案規模

(1) 一般会計 1,021億円 (前年度当初予算比 1.04倍)

※(補正込み: 1,200億円 (前年度予算比 1.03倍))

(2) 特別会計 239億円 (前年度当初予算比 1.51倍)

※(補正込み: 239億円 (前年度予算比 1.46倍))

※端数切捨て

令和7年度12月補正予算及び2月補正予算案には、国補正対応分を計上(以下同様)

〔一般会計〕

(単位: 百万円、%)

区 分	R7年度 当初 予算 A	R6年度 補正 予算 B	合計 C=A+B	R8年度 当初 予算案 D	R7年度 12月 補正 予算 E	R7年度 2月 補正 予算案 F	合計 G= D+E+F	当初 予算比 H=D/A	当初+ 補正 予算比 I=G/C
公共事業費	84,971	18,536	103,507	86,119	20,126	△ 2,278	103,967	101	100
補助公共事業費	39,429	14,080	53,508	39,783	16,148	△ 2,024	53,906	101	101
直轄事業負担金	10,111	4,457	14,568	12,245	3,978	△ 254	15,969	121	110
単独公共事業費	30,751	0	30,751	31,128	0	0	31,128	101	101
災害復旧事業費	4,680	0	4,680	2,963	0	0	2,963	63	63
その他事業費等	13,102	0	13,102	15,989	0	100	16,089	122	123
合 計	98,073	18,536	116,609	102,108	20,126	△ 2,178	120,056	104	103

注1) R7年度2月補正予算は、R7年度12月補正予算の内示整理を含む。

注2) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

注3) 復旧・復興分(令和3年豪雨災害分及び平成30年7月豪雨災害分)を除く。

〔特別会計〕

(単位: 百万円、%)

区 分	R7年度 当初 予算 A	R6年度 補正 予算 B	合計 C=A+B	R8年度 当初 予算案 D	R7年度 12月 補正 予算 E	R7年度 2月 補正 予算案 F	合計 G= D+E+F	当初 予算比 H=D/A	当初+ 補正 予算比 I=G/C
港湾特別整備事業費	9,386	0	9,386	16,417	0	0	16,417	175	175
県営住宅事業費	6,532	480	7,012	7,579	0	0	7,579	116	108
合 計	15,918	480	16,398	23,996	0	0	23,996	151	146

注1) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

3 公共事業予算案規模（特別会計を含む）

令和8年度当初予算案

903億円（前年度当初予算比 1.02倍）

令和7年度補正予算（国補正対応分）を含め

1,082億円（前年度予算比 1.01倍）

※端数切捨て

（単位：百万円、％）

区 分	R7年度 当初 予算 A	R6年度 補正 予算 B	合計 C=A+B	R8年度 当初 予算案 D	R7年度 12月 補正 予算 E	R7年度 2月 補正 予算案 F	合計 G= D+E+F	当初 予算比 H=D/A	当初+ 補正 予算比 I=G/C
補助公共事業費	42,556	14,560	57,116	43,815	16,148	△2,024	57,939	103	101
直轄事業負担金	10,111	4,457	14,568	12,245	3,978	△254	15,969	121	110
単独公共事業費	30,943	0	30,943	31,341	0	0	31,341	101	101
小計	83,610	19,016	102,626	87,402	20,126	△2,278	105,250	105	103
災害復旧事業費	4,680	0	4,680	2,963	0	0	2,963	63	63
合計	88,290	19,016	107,306	90,365	20,126	△2,278	108,213	102	101

注1) 特別会計計上分を含む。

注2) R7年度2月補正予算は、R7年度12月補正予算の内示整理。

注3) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

注4) 復旧・復興分（令和3年豪雨災害分及び平成30年7月豪雨災害分）を除く。

〔事業別予算案総括表〕

（単位：百万円、％）

区 分		R7年度 当初 予算	R6年度 補正 予算	合計	R8年度 当初 予算案	R7年度 12月 補正 予算	R7年度 2 月 補正 予算案	合計	当初 予算比	当初+ 補正 予算比
		A	B	C=A+B	D	E	F	G= D+E+F	H=D/A	I=G/C
一般会計	道路	41,636	7,693	49,329	42,996	7,923	△981	49,937	103	101
	河川	9,787	3,092	12,879	9,990	4,237	250	14,477	102	112
	砂防	8,916	4,030	12,946	9,134	4,580	△751	12,963	102	100
	海岸	1,593	459	2,052	1,529	502	7	2,037	96	99
	港湾	8,782	2,759	11,541	8,437	1,825	△1,310	8,952	96	78
	漁港	1,416	33	1,448	1,442	102	19	1,562	102	108
	街路・都市計画	5,079	472	5,551	6,532	957	489	7,978	129	144
	公園	606	0	606	530	0	0	530	87	87
	空港	915	0	915	939	0	0	939	103	103
	総合維持修繕	532	0	532	532	0	0	532	100	100
	住宅	1,029	0	1,029	1,096	0	0	1,096	107	107
	小 計	80,291	18,536	98,827	83,156	20,126	△2,278	101,004	104	102
特別会計	住宅	3,319	480	3,799	4,246	0	0	4,246	128	112
	小 計	3,319	480	3,799	4,246	0	0	4,246	128	112
合 計		83,610	19,016	102,626	87,402	20,126	△2,278	105,250	105	103

注1) R7年度2月補正予算は、R7年度12月補正予算の内示整理。

注2) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

注3) 復旧・復興分（令和3年豪雨災害分及び平成30年7月豪雨災害分）を除く。

4 社会資本未来プランに基づく事業実施（公共事業）

（１） 施策別の状況

（単位：百万円、％）

施 策		予算案 〔 R7年度 12月補正予算・ 2月補正予算案 を含む 〕	構成比
施策Ⅰ 安全・安心な県土づくり ～ 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 ～		37,387	51
取 組 方 針	① 防災・減災対策の充実・強化	34,285	46
	② 安全で快適な交通環境づくりの推進	3,103	4
施策Ⅱ 県の強みを生かした県土づくり ～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～		17,653	24
取 組 方 針	③ 経済・物流を支える基盤の強化	14,056	19
	④ 集客・交流機能の強化とブランド力向上	3,597	5
施策Ⅲ 魅力ある持続可能な県土づくり ～ 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 ～		8,938	12
取 組 方 針	⑤ コンパクトで持続可能なまちづくりの推進	8,193	11
	⑥ 環境保全と循環型社会の構築	745	1
小計（施策Ⅰ～Ⅲ）		63,979	87
その他（インフラ老朽化対策、除雪等）		9,930	13
合計		73,908	100

注1) 予算額は、補助公共事業費及び国直轄事業負担金を計上している。

注2) 複数の施策にまたがる事業の分類に当たっては、主として寄与する施策に計上している。

注3) 端数処理の関係で積み上げ数値と総額が異なる場合等がある。

(2) 取組方針別の主な事業箇所

施策Ⅰ 安全・安心な県土づくり ～ 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 ～

取組方針① 防災・減災対策の充実・強化

(単位:百万円)

道路	(国)184号(尾道拡幅)	789	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
道路	(主)呉平谷線(上二河～此原)	2,369	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
道路	(主)瀬野川福富本郷線(船木)	115	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する道路の整備
道路	(一)弁財天加計線(土居)	52	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する道路の整備
道路	(一)津之郷山守線(福山西環状線)	1,048	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する道路の整備
街路	(都)焼山押込線(焼山北)	183	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
街路	(都)焼山押込線(焼山北～焼山泉ヶ丘)	322	災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
道路	(国)186号(浅原)	75	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策
道路	(国)186号(飯山～栗栖)	104	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策
道路	(国)186号(大栗林～防鹿)	114	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策
道路	(国)433号(加計)	231	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策
道路	(国)432号(中河内)	74	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策
道路	(主)大崎上島循環線(沖浦)	21	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策

※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額
※県事業については事業費ベース、〔直轄〕事業については負担金ベースで記載

道路	(国)183号(熊野)	158	落石等から安全な道路交通を確保するための法面对策
道路	(国)487号(早瀬大橋)	2,809	緊急輸送道路上の安全な交通を確保するための橋梁耐震補強
道路	(国)261号(新大橋)	156	緊急輸送道路上の安全な交通を確保するための橋梁耐震補強
道路	(国)375号(作木)	130	緊急輸送道路上の安全な交通を確保するための道路冠水対策
河川	京橋川・猿猴川	420	洪水・高潮被害防止のための築堤・護岸
河川	手城川	189	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川	内神川	561	洪水被害防止のための放水路の整備
河川	中畑川	273	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川	尾崎川	420	洪水被害防止のための排水機場の整備
河川	本川	683	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川	多治比川	998	洪水被害防止のための護岸等の整備
河川 [直轄]	太田川	687	洪水・高潮被害防止のための築堤・護岸
砂防	横見川右支	95	土砂災害防止のための砂防堰堤の整備
砂防	向洋新町1丁目 23 地区	63	土砂災害防止のための法面对策
砂防 [直轄]	広島西部山系・安芸南部山系	1,807	国が実施する砂防堰堤工などの土石流対策

※金額は、令和8年度当初予算要求額＋令和7年度12月補正予算＋令和7年度2月補正予算要求額
※県事業については事業費ベース、[直轄] 事業については負担金ベースで記載

海岸	広島港海岸江波地区	210	高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防等の整備
海岸	福山港海岸江の浦地区	189	高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防等の整備
海岸 [直轄]	広島港海岸中央西・東地区	360	高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防等の整備(地震対策)
港湾 [直轄]	広島港宇品地区	790	災害等有事の際の緊急物資の円滑な輸送に資する耐震強化岸壁の整備
漁港	草津漁港草津地区	263	漁港施設の耐震性を高めるための棧橋耐震改良整備
漁港	横田漁港海岸	210	高潮・津波に対する海岸保全のための護岸・堤防等の整備

施策Ⅰ 安全・安心な県土づくり ～ 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 ～

取組方針② 安全で快適な交通環境づくりの推進

(単位:百万円)

道路	(国)182号(油木～安田)	84	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(国)183号(平子)	95	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(国)432号(中河内)	210	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(国)486号(父石～目崎)	170	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(国)375号(十日市南)	70	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(主)吉田豊栄線(戸島)	36	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備
道路	(主)大崎上島循環線(矢弓)	53	通学路の安全確保のための交通安全施設の整備

※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

港湾	生口港洲江地区	156	船舶の安全な航行のための防波堤の整備
港湾	大西港大西地区	208	島嶼部を結ぶ生活航路の維持のための係留施設の整備

施策Ⅱ 県の強みを生かした県土づくり ～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～

取組方針③ 経済・物流を支える基盤の強化

(単位:百万円)

道路	(国)375号(御薗宇)	346	半導体生産拠点に関連する道路ネットワークの機能強化
道路	(国)486号(新市府中拡幅)	787	府中市内と福山市内とを結ぶアクセス道路の整備
道路	(主)矢野安浦線(熊野バイパス)	267	広島市・熊野町方面から広島空港へのアクセス道路の整備
道路	(主)福山沼隈線(草戸～熊野)	3,168	福山市南西部方面から福山市内へのアクセス道路の整備
道路	(一)吉川西条線(原)	105	半導体生産拠点に関連する道路ネットワークの機能強化
道路	(一)吉川大多田線(吉川)	100	半導体生産拠点に関連する道路ネットワークの機能強化
道路	(一)尾道新市線(梶山田～小原)	104	尾道市方面から府中市方面へのアクセス道路の整備
街路	(都)栗柄広谷線(栗柄～高木)	542	府中市方面から福山西ICへのアクセス道路の整備
街路	(都)栗柄広谷線(高木)	21	府中市方面から福山西ICへのアクセス道路の整備
道路 [直轄]	(国)2号広島南道路(明神高架)	860	広島都市圏を東西に貫く物流交通の根幹をなす道路の整備
道路 [直轄]	(国)2号福山道路	1,417	福山都市圏の道路ネットワークの根幹をなす道路の整備

※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

港湾	広島港江波地区	73	企業と連携し産業振興を図るための臨港道路の整備
港湾	大竹港東栄地区	104	国道2号から大竹港への臨港道路の整備
港湾 [直轄]	広島港出島地区	100	地域産業の国際競争力を強化するための岸壁及び泊地等の整備
港湾 [直轄]	福山港箕島地区	722	輸送船の大型化に対応する岸壁及び泊地の整備
港湾 [直轄]	尾道糸崎港機織地区	220	効率的な輸送を確保するための航路の整備

施策Ⅱ 県の強みを生かした県土づくり ～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～

取組方針④ 集客・交流機能の強化とブランド力向上

(単位:百万円)

道路	(国)432号(竹原バイパス)	135	竹原町並み保存地区等の観光施設へのアクセス道路の整備
道路	(国)487号(中郷)	21	第1術科学学校等の観光施設へのアクセス道路の整備
道路	(国)432号(賀茂バイパス)	30	せら夢公園等の観光施設へのアクセス道路の整備
道路	(一)比婆山公園線(上尺田～上)	52	比婆道後帝釈国定公園等へのアクセス道路の整備
道路	(一)廿日市環状線(上平良～佐方)	833	開発中の大規模観光交流施設へのアクセス道路の整備
港湾	厳島港宮島口地区	219	宮島の玄関口に相応しい浮棧橋などの港湾施設の整備
港湾	尾道糸崎港内港地区	688	三原内港再生における港湾施設の整備
港湾	広島港五日市地区	83	広島臨海部における緑地の整備

※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

空港 [直轄]	広島空港	843	空港の利便性及び安全性向上のための 施設更新等
------------	------	-----	----------------------------

施策Ⅲ 魅力ある持続可能な県土づくり ～ 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 ～

取組方針⑤ コンパクトで持続可能なまちづくりの推進

(単位:百万円)

道路	(主)大竹湯来線(玖波)	21	交通渋滞を緩和し都市基盤を支える道路の整備
道路	(一)坂小屋浦線(平成ヶ浜～森浜)	377	交通渋滞を緩和し都市基盤を支える道路の整備
道路	(一)加茂福山線(横尾)	104	交通渋滞を緩和し都市基盤を支える道路の整備
街路	(都)上寺家下見線(西条東～寺家)	333	安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成
街路	(都)忠海中央線(忠海中町二丁目)	209	安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成
街路	(都)上野公園線(東本町)	149	安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成
街路	広島市東部地区連続立体交差事業	3,644	市街地を一体化する道路と鉄道との立体交差化
道路	(国)314号(東城バイパス)	157	中山間地域の自立を支える生活交通の確保
道路	(国)433号(豊平バイパス)	47	中山間地域の自立を支える生活交通の確保
道路	(主)吉舎油木線(長者原)	189	中山間地域の自立を支える生活交通の確保
道路	(主)芳井油木線(上豊松)	52	中山間地域の自立を支える生活交通の確保
道路	(主)甲山甲奴上市線(赤屋)	35	中山間地域の自立を支える生活交通の確保

※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

港湾	鹿川港鎌木地区	156	地域の賑わいづくりを支える港湾施設の整備
港湾	広島港大田地区	104	地域の賑わいづくりを支える港湾施設の整備
住宅	県営鯉港住宅	1,088	誰にでもやさしい安心した暮らしの確保
住宅	県営熊野住宅(南ブロック)	476	誰にでもやさしい安心した暮らしの確保
住宅	県営向ヶ丘住宅	170	誰にでもやさしい安心した暮らしの確保
住宅	県営第三上安住宅	858	誰にでもやさしい安心した暮らしの確保

施策Ⅲ 魅力ある持続可能な県土づくり ～ 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 ～

取組方針⑥ 環境保全と循環型社会の構築

(単位:百万円)

港湾	広島港出島地区	500	建設副産物の有効活用
港湾	尾道糸崎港貝野地区	200	建設副産物の有効活用

※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額
※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

(3) 供用(完了)予定の主な事業

(単位:百万円)

区分	箇所	事業概要	全体 事業費	要求額
道路	(国)313号(神辺バイパス)(福山市)	道路改良	500	210
砂防	ボタ谷川(呉市)	堰堤工	279	169
砂防	小歌島地区(尾道市)	法面对策工	299	32
港湾 [直轄]	広島港出島地区(広島市)	岸壁、航路・泊地	5,633	100
海岸	瀬戸田港海岸中野地区(尾道市)	排水機場補修	380	31

※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額
 ※県事業については事業費ベース、[直轄]事業については負担金ベースで記載

(4) 新規事業

施策Ⅰ 安全・安心な県土づくり ～ 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 ～

取組方針① 防災・減災対策の充実・強化

(単位:百万円)

区分	箇所	事業概要	全体 事業費	要求額
河川	二河川(呉市)	護岸工	500	30
河川	新川(福山市)	護岸工	500	10
河川	吉野川(福山市)	護岸工	300	10
河川	高光川(神石高原町)	護岸工	300	10
河川	溝熊川(世羅町)	護岸工	300	5
河川	江の川流域(安芸高田市)	(市事業)雨水貯留施設	318	13
河川	福代川(庄原市)	護岸工	525	10
砂防	本谷川(庄原市)	砂防堰堤工	160	63
海岸	福山港海岸沖浦地区(福山市)	胸壁整備	350	27
海岸	厳島港海岸赤崎地区(廿日市市)	護岸整備	130	21
海岸	竹原港海岸明神地区(竹原市)	護岸整備	840	31

※国直轄事業、道路法面对策、橋梁耐震補強、老朽化対策、災害対応により新規着手済みの箇所を除く
 ※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額
 ※全体事業費については、現時点での見込みである

施策Ⅱ 県の強みを生かした県土づくり
～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～

取組方針③ 経済・物流を支える基盤の強化

(単位:百万円)

区分	箇所	事業概要	全体 事業費	要求額
道路	(一)矢野海田線(海田明神)(坂町)	高架橋整備	2,965	31
道路	(主)呉環状線(苗代～郷原)(呉市)	バイパス整備等	3,200	50
道路	(国)191号(津浪(加計 SIC アクセス道)) (安芸太田町)	現道拡幅	200	51
道路	(一)吉川大多田線(吉川)(東広島市)	現道拡幅(4車線化)	1,500	100
道路	(一)下三永吉川線(田口～吉川) (東広島市)	現道拡幅(4車線化)	3,800	100
道路・ 街路	(一)福山港線・(一)水呑手城線/ (都)神辺水呑線(明神～曙)(福山市)	現道拡幅・高架橋 (ランプ部)整備	26,000	42
港湾	広島港出島地区(広島市)	臨港道路整備	479	250

施策Ⅱ 県の強みを生かした県土づくり
～ 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 ～

取組方針④ 集客・交流機能の強化とブランド力向上

(単位:百万円)

区分	箇所	事業概要	全体 事業費	要求額
道路	(主)鞆松永線(鞆町鞆)(福山市)	現道拡幅等	1,100	250

※国直轄事業を除く

※金額は、令和8年度当初予算要求額+令和7年度12月補正予算+令和7年度2月補正予算要求額

※全体事業費については、現時点での見込みである

Ⅱ 土木建築局における施策体系と主な施策

施策体系	番号	令和8年度の主な施策	担当課
Ⅱ-1 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化			
【取組方針】 防災・減災対策の充実・強化			
	1	災害に強い道路ネットワークの充実	道路整備課 都市環境整備課
	2	総合的な河川防災対策の推進	河川課
	3	地震・高潮対策の推進	河川課 港湾漁港整備課
	4	土砂災害防止対策の推進	砂防課
	5	建築物・住宅の耐震化の促進【一部新規】	建築課
【取組方針】 安全で快適な交通環境づくりの推進			
	6	交通安全施設等整備の推進	道路整備課
Ⅱ-2 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化			
【取組方針】 経済・物流を支える基盤の強化			
	7	新たな経済成長を支える物流基盤の充実・強化	道路企画課 道路整備課 港湾漁港整備課 都市環境整備課
	8	広島高速道路及び関連道路の整備推進	道路企画課 道路整備課
	9	広島空港へのアクセス強化	道路企画課 道路整備課
【取組方針】 集客・交流機能の強化とブランド力向上			
	10	観光周遊を促進する道路ネットワークの強化	道路企画課 道路整備課
	11	広島空港の拠点性強化【一部新規】	空港振興課
	12	みなとの賑わいづくりの促進	港湾漁港整備課
Ⅱ-3 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成			
【取組方針】 コンパクトで持続可能なまちづくりの推進			
	13	コンパクト・ネットワーク型のまちづくりを支える社会資本整備の推進	道路整備課 都市環境整備課
	14	安全で魅力的なまちづくりの推進【一部新規】	都市計画課 住宅課
	15	交通の円滑化などによりまちづくりを促進する連続立体交差事業等の推進	都市環境整備課
	16	活力と魅力ある都市再生の推進【一部新規】	都市環境整備課
	17	ゆとりと潤いのある都市空間の創出【一部新規】	都市環境整備課
	18	誰にでもやさしい安心した暮らしの確保	住宅課
	19	外国人材の円滑な住宅確保【一部新規】	住宅課
	20	魅力あるまちづくりに向けた空き家の有効活用促進	住宅課
【取組方針】 環境保全と循環型社会の構築			
	21	汚水処理対策の推進	港湾漁港整備課 都市環境整備課
Ⅱ-4 社会資本の適切な維持管理の推進			
	22	効果的・効率的な維持管理の推進	技術企画課 道路整備課 河川課 砂防課 港湾漁港整備課 都市環境整備課
	23	計画的な県土保全対策の推進	道路整備課 河川課
Ⅱ-5 広島デジフラ構想の推進			
	24	デジタル技術を活用したインフラマネジメントの推進	建設DX担当
Ⅱ-6 計画的に推進するための取組			
社会資本を支える担い手の確保・育成			
	25	建設業担い手確保の推進	建設産業課 技術企画課 建設DX担当
多様な主体との連携			
	26	ひろしまアダプト活動の推進	道路河川管理課

Ⅱ-1 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化

Ⅱ-1 安全・安心を支える総合的な県土の強靱化 防災・減災対策の充実・強化

課 名：道路整備課 都市環境整備課
担当者：前岡秀紀 野浜慎介
電 話：3 8 9 6 4 1 2 4

1 災害に強い道路ネットワークの充実

1 ねらい

平成 30 年 7 月豪雨災害や東日本大震災、熊本地震、能登半島地震等を踏まえ、大規模災害の発生に備えた社会インフラの整備として、災害時の緊急車両の迅速かつ円滑な災害支援活動を確保するため、緊急輸送道路の機能強化や災害対応能力の向上に資する道路ネットワークの多重性・代替性の確保を計画的に推進する。

2 事業の概要

(1) 道路改良

防災拠点等を効率的に連絡し、緊急輸送道路ネットワーク等の機能強化を図る。

(2) 橋梁耐震補強

大規模地震時においても、物資の輸送・救命活動が迅速に行えるよう、緊急輸送道路上の橋梁について、耐震性能の向上、補強対策を計画的に推進する。



【法面对策の整備事例】

(3) 法面对策

「今後の法面对策のあり方検討会」においてとりまとめられた法面整備方針に基づき、対策が必要と判断された箇所について、落石等による災害から道路交通の安全を確保するための対策を計画的に実施する。

3 令和 8 年度の予算額（令和 7 年度 12 月補正及び 2 月補正（国補正対応分）含む）

（単位：千円）

区 分	事 業 内 容 及 び 主 な 事 業 箇 所	予 算 額
災害時に機能する道路ネットワークの強化	道路改良等	(国) 184 号（栗原北）
		7 8 9, 0 0 0
		(主) 呉平谷線（上二河～此原）
		2, 3 6 9, 0 0 0
		(主) 瀬野川福富本郷線（船木）
		1 1 5, 0 0 0
		(一) 弁財天加計線（土居）
	橋梁耐震補強	5 2, 0 0 0
		(一) 津之郷山守線（福山西環状線）
	法面对策	1, 0 4 8, 0 0 0
		(国) 375 号（作木）〔冠水対策〕
		1 3 0, 0 0 0
		(都) 焼山押込線（焼山北～焼山泉ヶ丘）
		5 0 5, 6 8 0
		(都) 焼山押込線（焼山北）
		(国) 487 号（早瀬大橋）
		2, 8 0 9, 0 0 0
		(国) 261 号（新大橋）
		1 5 6, 4 5 0
		(国) 186 号（飯山～栗栖）
		1 0 3, 5 0 0
		(国) 186 号（浅原）
		7 4, 5 5 0
		(国) 186 号（大栗林～防鹿）
		1 1 4, 0 0 0
		(国) 433 号（加計）
		2 3 1, 0 0 0
		(国) 432 号（中河内）
		7 3, 5 0 0
		(国) 183 号（熊野）
		1 5 7, 5 0 0
		(主) 大崎上島循環線（沖浦）
		2 1, 0 0 0

2 総合的な河川防災対策の推進

1 ねらい

令和3年7月・8月豪雨等による災害の発生など、気候変動による豪雨等が激甚化・頻発化している中、河川の氾濫による浸水被害を防止・軽減するため、ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策の充実・強化を図る。さらに、事前防災を加速するため、流域全体のあらゆる関係者が協働して水災害の軽減に取り組む「流域治水」を強力に推進し、多様な主体の様々な取組を流域一体となって進めていく。

2 事業の概要

(1) 洪水・高潮による社会経済被害の最小化に向けた河川整備

「令和3年豪雨改良復旧プロジェクト」などの再度災害防止のための対策を進めるとともに、人口・資産の集積状況や重要施設の立地等を踏まえ実施箇所を重点化した効果的な河川整備による事前防災対策を強力に推進する。

(2) 施設機能を適切に発揮させるための維持管理

堤防・護岸やダムなど河川管理施設の計画的な維持・修繕等を行うとともに、河川の流下能力を適切に維持するため堆積土・樹木の除去を行うなど、既存施設の機能を適切に発揮させる。

(3) 逃げ遅れゼロに向けた防災情報の提供

きめ細かな水害リスク情報の提供や、居住地における水害リスクを正しく理解してもらう取組など、住民の主体的な避難行動につながるソフト対策の充実・強化を図る。



再度災害防止対策（竹原市：本川）



地震・高潮対策（広島市南区：猿猴川）



まるごとまちごとハザードマップ（呉市）

3 令和8年度の予算額（令和7年度12月補正及び2月補正（国補正対応分）含む）

（単位：千円）

区 分	事 業 内 容	事 業 箇 所	予 算 額
国直轄事業	太田川、芦田川などの改修等		1,909,425
補助公共事業	被災河川の改良復旧	本川、多治比川 2箇所	5,131,300 〔うち、ソフト対策分 107,100〕
	河川改修	内神川、入野川など 23箇所	
	排水機場の設備更新等	手城川排水機場など 11箇所	
	地震・高潮対策	京橋川・猿猴川など 3箇所	630,000
	ダムの設備更新等	魚切ダムなど 5箇所	572,250
単独公共事業	局所的な河川改修	馬洗川など 80箇所	2,145,910
	河道内の堆積土・樹木等の除去（ダムの浚渫含む）		1,915,050
	老朽護岸の修繕等		2,173,410
合 計			14,477,345

３ 地震・高潮対策の推進

１ ねらい

人口・資産が集中する本県の沿岸域は、高潮や波浪等によって度重なる被害を受けてきた。

このため、東日本大震災を踏まえた国による防災対策の方針に基づき、本県においても適切な対応を図っていくとともに、計画的かつ効率的に地震・高潮対策を進め、「安全・安心」を実感できる地域づくりを推進する。

２ 事業の概要

（１）河川事業

広島市等の臨海都市部における地震・高潮等による被害が発生するおそれのある地域において、早期に背後地の安全を確保するために堤防、護岸を計画的に整備する。

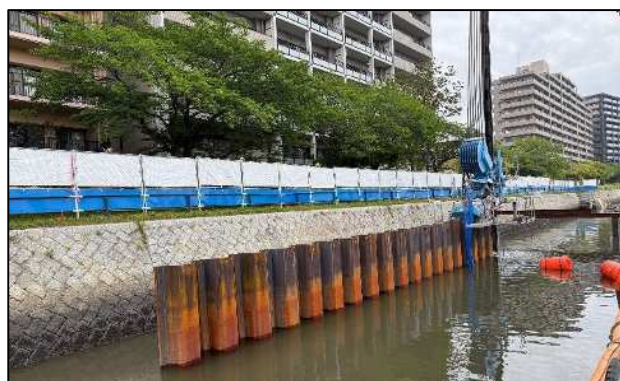
（国直轄事業：天満川など）（補助公共事業：京橋川・猿猴川など３河川）

（２）海岸事業

海岸整備等の指針である「広島沿岸海岸保全基本計画」に基づき、過去に浸水実績のある海岸やゼロメートル市街地を防護する海岸堤防等を計画的に整備する。

（国直轄事業：広島港海岸〔中央西・中央東地区〕）

（補助公共事業：広島港海岸、尾道糸崎港海岸、横田漁港海岸、天応海岸など19海岸）



京橋川耐震対策工事実施状況



尾道糸崎港海岸堤防

３ 令和８年度の予算額（令和７年度12月補正及び２月補正（国補正対応分）含む）

（単位：千円）

区 分			事 業 内 容	予 算 額
河川事業	国直轄事業		天満川など	1, 9 0 9, 4 2 5 ※直轄河川事業の全体額を計上
	補助公共事業		京橋川・猿猴川など 3 河川（護岸等）	6 3 0, 0 0 0
海岸事業	国直轄事業		広島港海岸	3 6 0, 0 0 0
	補助 公共 事業	港湾海岸	広島港海岸など 13 海岸（護岸等）	1, 3 7 8, 0 0 0
		漁港海岸	横田漁港海岸など 4 海岸（護岸等）	3 5 7, 0 0 0
		建設海岸	天応海岸など 2 海岸（護岸等）	1 8 9, 0 0 0
合 計				4, 8 2 3, 4 2 5

4 土砂災害防止対策の推進

1 ねらい

今後も激甚化が懸念される土砂災害から県民の命と暮らしを守るため、効果的なハード対策を着実に進めつつ、既存施設を適切に維持管理するとともに、県民一人ひとりの適切な避難行動につながるソフト対策を推進する。

2 事業の概要

(1) 土砂災害防止施設の着実かつ効果的な整備の推進（ハード対策）

ア 防災拠点や住宅密集地、インフラ・ライフラインの保全など事前防災を計画的に推進

(2) 適切な避難行動につながる取組の推進（ソフト対策）

ア 将来にわたり土砂災害警戒区域等の指定効果が継続する取組を推進

イ きめ細かな災害リスク情報の提供及び住民理解の促進に資する取組を推進

ウ 土砂災害啓発・伝承プロジェクト等の効果的な啓発事業を推進

(3) 土砂災害防止施設の適切な維持管理の推進（老朽化対策）

ア 修繕方針に基づく計画的な老朽化対策の推進



通常砂防事業
(呉市 鯉ノ浦川隣1・2)



急傾斜地崩壊対策事業
(福山市 秋丸地区)



啓発・災害リスク情報の提供等
(砂防出前講座・標識設置等)



3 令和8年度の予算額（令和7年度12月補正及び2月補正（国補正対応分）含む）

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容		予 算 額
土砂災害防止施設の着実かつ効果的な整備の推進（ハード対策）	国直轄事業	広島西部山系等における土砂災害対策	1,807,000
	県事業	防災拠点や住宅密集地等を保全する土砂災害対策	8,998,400
		令和7年9月豪雨への緊急対策	372,037
適切な避難行動につながる取組の推進（ソフト対策）	施設整備等による地形改変箇所における土砂災害警戒区域等の見直し等		204,749
	情報提供システムの充実等		120,750
土砂災害防止施設の適切な維持管理の推進（老朽化対策）	砂防施設の修繕、改築等		1,459,813
合 計			12,962,749

5 建築物・住宅の耐震化の促進

一部新規

1 ねらい

大規模地震発生時において倒壊により多数の死傷者が発生する恐れがある大規模建築物、早期の救助・復旧活動に関係する広域緊急輸送道路沿道建築物、居住者の生命、身体及び財産の保護に重要な住宅について、建築物所有者のコスト低減につながる支援を行うことにより、これら耐震化の促進を図る。

2 事業の概要

(1) 大規模建築物

ア 民間建築物所有者による耐震改修（建替・除却を含む。）を支援する市町への補助を行う。

【対象】 不特定多数の者が利用する建築物及び避難弱者が利用する建築物等のうち一定規模※以上のもの（ただし、昭和56年5月以前に着工された建築物に限る。）

※ 店舗やホテルの場合、3階（地階を含む。）以上、かつ床面積の合計5,000㎡以上

(2) 広域緊急輸送道路沿道建築物

ア 耐震診断を行う民間建築物所有者への補助、民間建築物所有者による耐震改修（建替・除却を含む。）を支援する市町への補助を行う。

イ 耐震改修が必要な建築物の個別カルテを作成することで、所有者個別の状況を把握し、必要な支援を検討する。

【対象】 広島県緊急輸送道路ネットワーク計画に定める緊急輸送道路のうち、広域的な災害支援に資する路線の沿道建築物で、道路閉塞を引き起こす高さがあるもの（ただし、昭和56年5月以前に着工された建築物に限る。）

(3) 住宅

ア 民間住宅所有者による耐震改修（建替・除却を含む。）を支援する市町への補助を行う。

【対象】 木造戸建住宅（ただし、昭和56年5月以前に着工されたものに限る。）

※対象予定市町名

広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、
福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、
東広島市、廿日市市、江田島市、府中町、
海田町、熊野町、坂町、大崎上島町、神石高原町 （以上19市町）



イ 倒壊リスクの高い住宅に住む高齢者層を対象に、耐震診断・改修の必要性や耐震改修工事の事例、補助制度等を記載したパンフレットを作成し、市町と連携した普及啓発を行う。

3 令和8年度の予算額

（単位：千円）

区 分	事 業 内 容	予 算 額
大規模建築物の耐震化の促進	所有者による耐震改修を支援する市町への補助	74,684
広域緊急輸送道路沿道建築物の耐震化の促進 【一部新規】	所有者による耐震改修を支援する市町への補助	105,475
	耐震診断を行う所有者への補助	7,847
	耐震改修が必要な建築物の個別カルテ作成 【新規】	4,000
住宅の耐震化の促進 【一部新規】	所有者による耐震改修を支援する市町への補助	22,960
	普及啓発用のパンフレット作成【新規】	5,006
合 計		219,972

6 交通安全施設等整備の推進

1 ねらい

学校に通う児童、高齢者や障害者をはじめとする誰もが安全で安心して活動できる生活空間を形成するため、通学路の安全確保、歩行空間のバリアフリー化、交通事故の対策など、安全で快適な道路空間の形成を推進する。

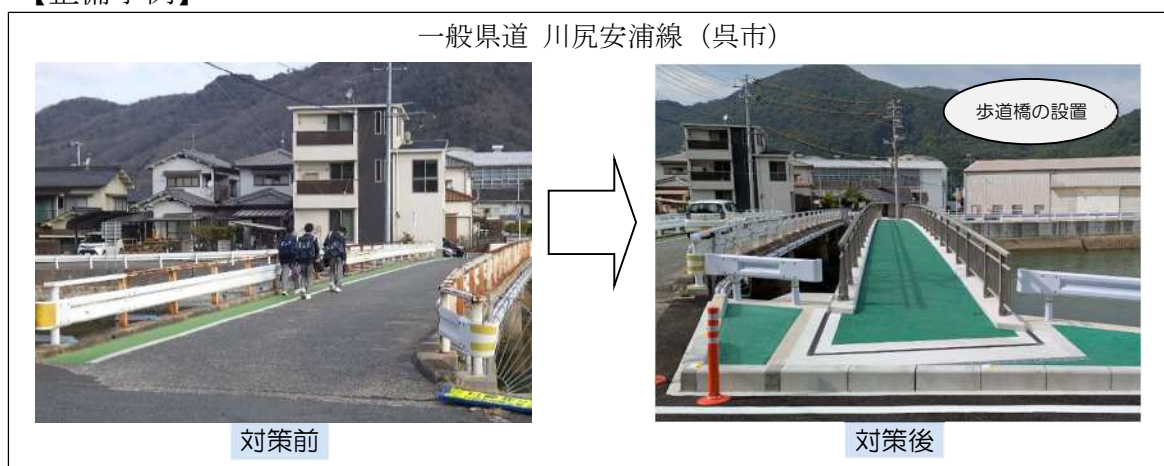
特に通学路については、令和3年6月に発生した千葉県八街市での交通事故を受け、教育委員会や警察等の関係機関と連携して実施した通学路合同点検の結果を踏まえて、地域の実情に対応した効果的な対策に取り組む。

2 事業の概要

道路空間の安全を確保するため、令和3年度に実施した通学路合同点検の結果を踏まえた対策箇所などにおいて、令和4年度に創設された個別補助制度を最大限に活用し、歩道の整備や防護柵・標識等の設置を推進する。

また、安全かつ円滑な交通環境の確保を目的とした区画線については、道路巡視時に取得した画像をAI解析することで区画線の剥離状況を定量的に把握するとともに、その他の新技術も活用しながら、効果的・効率的に更新を行う。

【整備事例】



3 令和8年度の予算額（令和7年度12月補正及び2月補正（国補正対応分）含む）

（単位：千円）

区 分	主 な 事 業 箇 所	予 算 額
交通安全施設等整備の推進	(国) 182号（油木～安田）	84,000
	(国) 183号（西城町平子）	94,500
	(国) 432号（河内町中河内）	210,000
	(国) 375号（十日市南2）	70,300
	(国) 486号（父石～目崎）	170,100
	(主) 東広島本郷忠海線（高屋町高屋東）	126,000
	(主) 吉田豊栄線（向原町戸島）	35,700
	(主) 大崎上島循環線（矢弓）	52,500
	(主) 三次庄原線（光清）	141,700

Ⅱ-2 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化

Ⅱ-2 交流・連携を支えるネットワークの充実・強化 経済・物流を支える基盤の強化

課 名：道路企画課	道路整備課	港湾漁港整備課	都市環境整備課
担当者：西川貴則	前岡秀紀	前原勇	野浜慎介
電 話：3 8 9 0	3 8 9 6	4 0 0 2	4 1 2 4

7 新たな経済成長を支える物流基盤の充実・強化

1 ねらい

本県の新たな経済成長への挑戦を支えるため、アジアの経済成長や国際化の進展に合わせたグローバルゲートウェイ機能の強化を図る。

また、本県の強みである井桁状の高速道路ネットワークを活かした I C アクセス道路の整備、高速道路ネットワークとグローバルゲートウェイや産業集積地をつなぐ広域交通ネットワークの強化などにより、企業活動を支え、生産性向上に資する物流基盤の充実・強化を推進する。

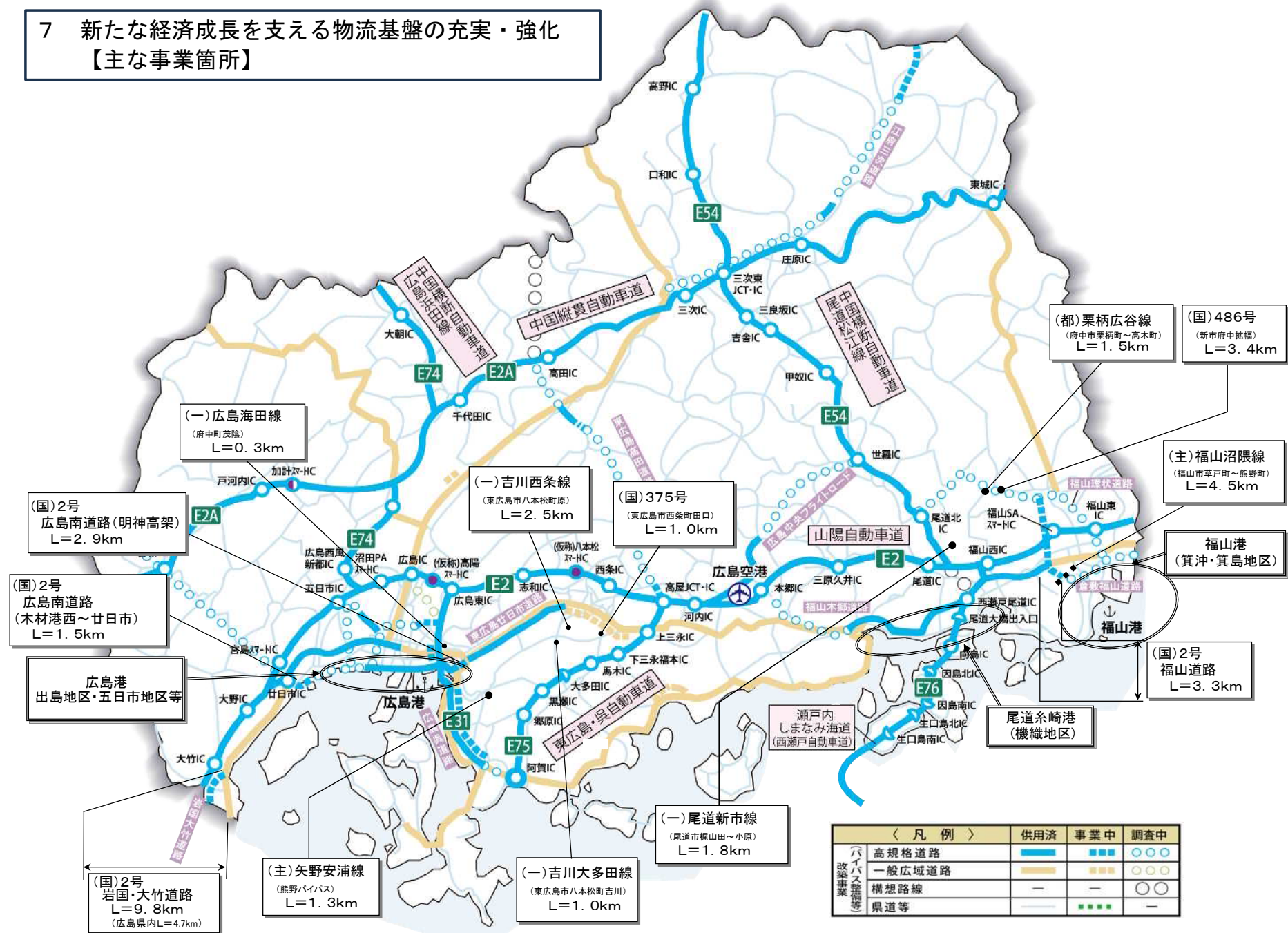
2 事業の概要及び令和 8 年度の予算額

(令和 7 年度 12 月補正及び 2 月補正 (国補正対応分) 含む)

(単位：千円)

区 分	主 な 事 業 簡 所	予 算 額
生産性の向上 など企業活動 を支える物流 基盤の充実	広島都市圏における高速交通体系の確立	
	広島高速道路公社出資金・貸付金 (広島高速 5 号線 (東部線))	2, 5 7 5, 0 0 0
	(一) 広島海田線 (高速関連)	3 7 5, 0 0 0
	物流機能を強化する広域交通ネットワークの構築	
	(国) 2 号 (福山道路、広島南道路 (明神高架、 木材港西～廿日市)、岩国・大竹道路) [国直轄事業負担金]	2, 8 3 6, 6 6 9
	(国) 486 号 (新市府中拡幅)	7 8 7, 0 0 0
	(主) 矢野安浦線 (熊野バイパス等)	2 6 7, 0 0 0
	(主) 福山沼隈線 (草戸～熊野)	3, 1 6 8, 0 0 0
	(一) 尾道新市線 (梶山田～小原)	1 0 4, 0 0 0
	(都) 栗柄広谷線 (栗柄～高木) (都) 栗柄広谷線 (高木)	5 6 2, 4 0 0
	半導体生産拠点に関連する道路ネットワークの機能強化	
	(国) 375 号 (御菌宇)	3 4 6, 0 0 0
	(一) 吉川西条線 (原)	1 0 5, 0 0 0
	(一) 吉川大多田線 (吉川)	1 0 0, 0 0 0
	国際物流拠点港湾における物流基盤の充実・強化	
	広島港 (出島地区、五日市地区等) [国直轄事業負担金含む]	7, 8 6 5, 9 0 0
	福山港 (箕沖・箕島地区)、 尾道糸崎港 (機織地区) [国直轄事業負担金含む]	9 8 1, 5 0 0

7 新たな経済成長を支える物流基盤の充実・強化
【主な事業箇所】



8 広島高速道路及び関連道路の整備推進

1 ねらい

広島都市圏が、中四国地方の中核都市として、更に拠点性を高めていくためには、定時性・高速性に優れた道路網の整備が緊急の課題となっている。

このため、広島都市圏の自動車専用道路網を構成する路線について「指定都市高速道路」として、段階的に整備を進めることとしている。

令和8年度は、引き続き、広島高速5号線の整備を促進するとともに、広島高速2号線大州出入路へのアクセス道路である一般県道広島海田線の整備を推進する。

2 事業の概要

(1) 広島高速道路

概 要	広島高速5号線（東部線）
事業区間	東区温品町～東区二葉の里3丁目
延長	約4.0km
道路の基本構造	設計速度60km/h、暫定2車線
事業期間	平成12年度～
令和8年度事業費	10,300百万円
令和8年度事業内容	トンネル工、施設工、橋梁工等

(2) 関連道路

概 要	一般県道 広島海田線
事業区間	安芸郡府中町茂陰2丁目
延長	約0.3km
道路の基本構造	設計速度60km/h、4車線
事業期間	平成19年度～

3 令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事業内容	予算額
広島高速道路公社出資金・貸付金 広島高速5号線（東部線）	トンネル工、施設工、 橋梁工等	2,575,000
一般県道 広島海田線（高速関連）	橋梁工、道路改良工	375,000
合 計		2,950,000

広島高速道路



《凡 例》

整備計画の対象路線	
	供用中区間
	整備中区間
	供用中出入路
	公共事業整備区間

9 広島空港へのアクセス強化

1 ねらい

広島空港への高いアクセシビリティの実現に向けて、道路の速達性の向上、及び定時性や多重性の確保に取り組み、広島都市圏からのアクセスの機能強化を推進する。

2 事業の概要及び令和8年度の予算額

(令和7年度12月補正及び2月補正(国補正対応分)含む)

(単位：千円)

区 分	事 業 簡 所	予 算 額
アクセス道路の整備	広島高速5号線(東部線)の整備 (広島高速道路公社出資金・貸付金)	2,575,000
	(国)2号(明神高架、道照交差点、西条バイパス)の整備 [国直轄事業負担金]	1,260,002
	(主)矢野安浦線(熊野バイパス等) (一)矢野海田線(西明神町～寿町等)	429,000
合 計		4,264,002



10 観光周遊を促進する道路ネットワークの強化

1 ねらい

本県は、豊かな自然や歴史的な町並み、風光明媚なサイクリングロードなど、国内外からの観光客を呼び込むための多彩で魅力ある観光資源を多数有している。

こうした本県の強みを生かし、インバウンド効果を高め、更なる観光交流人口、観光消費額の増加や観光客の満足度向上につなげるため、井桁状高速道路ネットワークを最大限活用した道路ネットワークの強化や近隣県と連携した広域的な周遊を促す道路整備により観光振興を図るとともに、「しまなみ」を核としたサイクリングロードの受入環境整備等によりブランド力向上に取り組む。

2 事業の概要

(1) 観光振興に資する道路ネットワークの形成

- ① 高速道路 IC から観光地への道路整備
- ② 観光地の振興や交通の安全確保、観光地間を連絡する道路整備



(2) しまなみを核としたサイクリングネットワークの形成とサイクリストの受入環境向上

ナショナルサイクルルートであるしまなみ海道サイクリングロードをはじめ、県内サイクリングロードの環境整備を進めることにより、サイクリングロードのブランド力向上に取り組む。

3 令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	主な事業箇所	主な観光資源	予 算 額
高速道路 IC から観光地への道路整備	(国) 432 号 (竹原バイパス)	竹原町並み保存地区	134,500
	(国) 432 号 (賀茂バイパス)	せら夢公園	30,000
	(国) 486 号 (貝ヶ原)	道の駅クロスロードみつぎ	52,000
	(主) 吉舎油木線 (本郷)	ジミー・カーターシビックセンター	52,000
観光地の振興 や交通の安全 確保、観光地 間を連絡する 道路整備	(国) 487 号 (中郷)	海上自衛隊第1術科学校	21,000
	(一) 廿日市環状線 (上平良～佐方)	大規模観光交流施設 (開発中)	833,000
	(一) 比婆山公園線 (上尺田～上)	比婆道後帝釈国定公園	52,000

11 広島空港の拠点性強化 一部新規

1 ねらい

空港運営権者や関係機関と連携し、広島空港の航空ネットワークの拡充や空港アクセスの利便性向上等に取り組むことにより、国内外のビジネス、観光等の交流を拡大するとともに、県民の利便性を高める。

2 事業の概要及び令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
航空ネットワークの拡充及び空港アクセスの利便性向上【一部新規】	<ul style="list-style-type: none"> ○ 空港運営権者と連携した航空会社等へのセールス活動 ○ 航空会社等に対して、国際航空ネットワークの拡充に必要な経費の一部を支援 ○ 空港アクセスの路線拡充に向けた市場分析等に必要な経費の一部を負担【新規】 ○ 空港アクセスの既存路線の維持・強化に向けた関係者による検討会議の運営【新規】 ○ 広島空港の利用促進に係る活動を展開する協議会の活動経費の一部を負担 	159,809

【広島空港の航空ネットワーク及びアクセス路線（R8.2.2現在）】

航空路線		便数	アクセス路線		便数
国内線	札幌(新千歳)	2便／日	広島駅		95便／日
	仙台	3便／日	広島BC		61便／日
	東京(羽田)	15便／日	呉駅		18便／日
	成田	1便／日	福山駅(リムジンバス)		12便／日
	沖縄(那覇)	1便／日	福山駅(乗合タクシー)		16便／日
	5路線	22便／日	竹原港		16便／日
国際線	ソウル	14便／週	尾道駅		11便／日
	清州	4便／週	西条駅		20便／日
	大連・北京	2便／週	白市駅		34便／日
	上海	7便／週	三原駅		8便／日
	台北	5便／週	忠海駅		10便／日 (土日祝日のみ運行)
	香港	4便／週	宮島口旅客ターミナル		9便／日
	ハノイ	4便／週	五日市駅北口		1便／日
	7路線	40便／週			

※ 大連・北京線、上海線については、R8.10.24まで欠航あり

12 みなとの賑わいづくりの促進

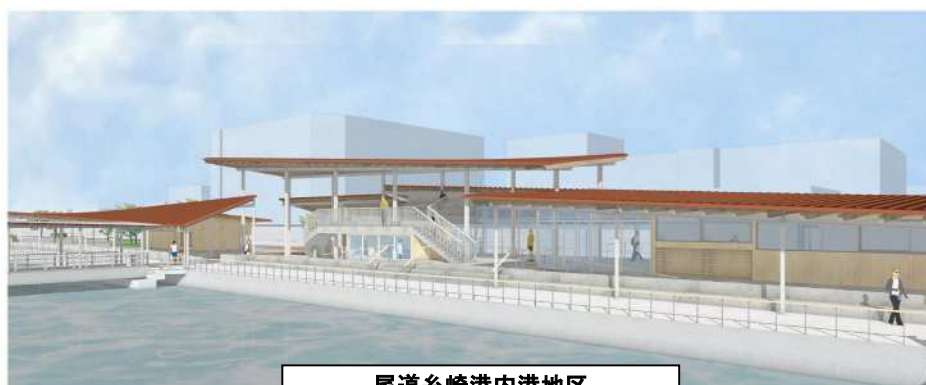
1 ねらい

「瀬戸内ブランド」の形成に資する「瀬戸内 海の道構想」の一環として、多くの人々が訪れ、憩い、楽しめる、活気と賑わいのある魅力的な空間を創出するため、みなとを臨海部の賑わい拠点として整備し、観光・交流機能の強化を図る。

2 事業の概要及び令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
厳島港（宮島口地区）	浮桟橋・臨港道路等整備	219,000
尾道糸崎港（内港地区）	港湾ビル解体・緑地等整備	688,000
広島港（五日市地区）	緑地等整備	83,000
合 計		990,000



Ⅱ-3 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成

Ⅱ-3 魅力的で持続可能な社会を支える基盤形成 コンパクトで持続可能なまちづくりの推進

課 名：道路整備課 都市環境整備課
担当者：前岡秀紀 野浜慎介
電 話：3896 4124

13 コンパクト+ネットワーク型のまちづくりを支える社会資本整備の推進

1 ねらい

(1) 都市地域

円滑な都市活動を支え、都市活動の活性化を図ることで魅力ある地域環境を創出する。

(2) 中山間地域

「広島県中山間地域振興条例」に掲げる豊かで持続可能な中山間地域の実現を目指し、地域の自立を支える生活交通の確保・地域連携や、中心市と周辺地域の機能連携を促進することにより、地域社会の活性化を図る。

2 事業の概要及び令和8年度の予算額(令和7年度12月補正及び2月補正(国補正対応分)含む)

(単位:千円)

区 分	主 な 事 業 箇 所	予 算 額
安全・安心に暮らせる集約型都市構造の形成	(都) 上寺家下見線(西条東～寺家)	333,200
	(都) 忠海中央線(忠海中町)	209,080
渋滞を緩和する道路の改善及び市街地を一体化する道路と鉄道との立体交差化	(国) 313号(神辺バイパス4車線化)	210,000
	(主) 大竹湯来線(玖波)	20,500
	(一) 坂小屋浦線(平成ヶ浜～森浜)	377,000
	(一) 加茂福山線(横尾)	104,000
中山間地域・島嶼部など地域を支える交通基盤の確保	(国) 314号(東城バイパス)	157,000
	(国) 433号(豊平バイパス)	47,000
	(主) 吉舎油木線(長者原)	189,000
	(主) 芳井油木線(上豊松)	52,000
	(主) 甲山甲奴上市線(赤屋)	35,000
	(一) 三次江津線(三次町～栗屋町)	547,000
	(都) 上野公園線(東本町)	148,760

14 安全で魅力的なまちづくりの推進

一部新規

1 ねらい

人口減少下においても、県民生活や地域経済などを将来にわたって維持していくため、災害リスクが低く利便性の高いエリアへ居住が誘導された集約型都市構造を形成するとともに、地域の特性を生かした持続可能で魅力的なまちづくりの推進を図る。

2 事業の概要

地域の特色や課題に応じた持続可能なまちづくりの推進や災害リスクの高い土地の都市的土地利用の抑制などを進めていくとともに、民間団体等と連携して都市部の住宅ストックの活用促進に取り組む。

3 令和8年度の予算額

区 分	事 業 内 容	予 算 額
中古住宅の流通促進	○官民連携による中古住宅の需要拡大 ・都市部の住宅ストックの活用を促進するため、民間団体等と連携してリノベーションの普及啓発を行う	10,000
市街化調整区域への編入	○市街化区域内の土砂災害特別警戒区域を市街化調整区域に編入 ・令和7年度に実施した現地調査結果の取りまとめ、分析 ・市町が主体となって実施する地元説明会等の支援 ・市街化区域内部の逆線引き実施に向けた検討	8,500
広島型持続可能なまちづくりの推進 【新規】	○地域の特色や課題に応じた持続可能なまちづくりの推進 ・地域の拠点において徒歩圏内で生活利便施設が集約されているウォークブルなまちづくりを推進するため、市町の取組指針となるガイドラインを策定	7,500
合 計		26,000

＜中古住宅の流通促進の取組事例（R7）＞

優良なリノベーション事例や住まいづくりの知識等を SNS やイベントで発信



15 交通の円滑化などによりまちづくりを促進する連続立体交差事業等の推進

1 ねらい

広島都市圏東部地域において、広島市と共同で実施する鉄道の高架化と併せて、関連する都市計画道路の整備や土地区画整理事業を促進することにより、都市交通の円滑化を図るとともに、鉄道により分断された市街地の一体化による都市の活性化を図る。

2 事業の概要

連続立体交差事業	高架化延長 (約5.1km)	J R 山陽本線	約3.9km (うち県事業区間：約2.0km)
		J R 呉線	約1.2km (うち県事業区間：約1.2km)
	除却踏切 (16箇所)	J R 山陽本線	12箇所 (うち県事業区間：5箇所)
		J R 呉線	4箇所 (うち県事業区間：4箇所)
関連事業	都市計画道路事業		7路線 (うち県事業路線：4路線)
	土地区画整理事業		向洋駅周辺土地区画整理事業【府中町施行】
			向洋駅周辺青崎土地区画整理事業【広島市施行】
			海田市駅南口土地区画整理事業【海田町施行(完成)】



事業位置図



高架化イメージ図

3 令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
連続立体交差事業等	鉄道高架工事、鉄道施設の詳細設計及び支障物件移転補償などを実施	3,644,320

16 活力と魅力ある都市再生の推進 一部新規

1 ねらい

本県の中核拠点性の向上に資する広島市都心エリア（紙屋町・八丁堀地区）の市街地再開発事業を支援することにより、都心の魅力向上と質の高い都市空間の整備を図る。

2 事業の概要

紙屋町・八丁堀地区の活性化に資する事業を実施する施行者に対し、本県の中核拠点性の向上の観点から市街地再開発事業（国庫補助制度）を活用して補助する。

【補助内容】

- ①補助対象事業費：調査設計計画費、土地整備費及び共同施設整備費（住宅部分を除く）
- ②負担割合：県1/6、市1/6、国1/3、施行者1/3

（1）基町相生通地区

令和8年度の事業内容：共同施設整備等の実施



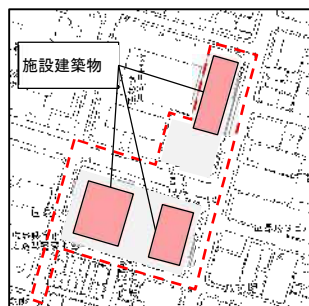
事業対象地区位置図



整備施設イメージ図
©KAMIHACHI-HA-JIMARU

（2）広島八丁堀3番7番地区

令和8年度の事業内容：調査設計計画



事業対象地区位置図



整備施設イメージ図

3 令和8年度の予算額（令和7年度2月補正（国補正対応分）含む）

（単位：千円）

区 分	事 業 内 容	予 算 額
基町相生通地区	紙屋町・八丁堀地区の活性化を図る施行者への市街地再開発事業を活用した補助	3, 3 3 7, 6 3 2
広島八丁堀3番7番地区【新規】		1 0 0, 9 8 4
合 計		3, 4 3 8, 6 1 6

17 ゆとりと潤いのある都市空間の創出

一部新規

1 ねらい

公園・緑地等のオープンスペースの充実により、ゆとりと潤いのある都市空間の創出を図り、人を惹きつける活力のあるまちづくりを推進する。

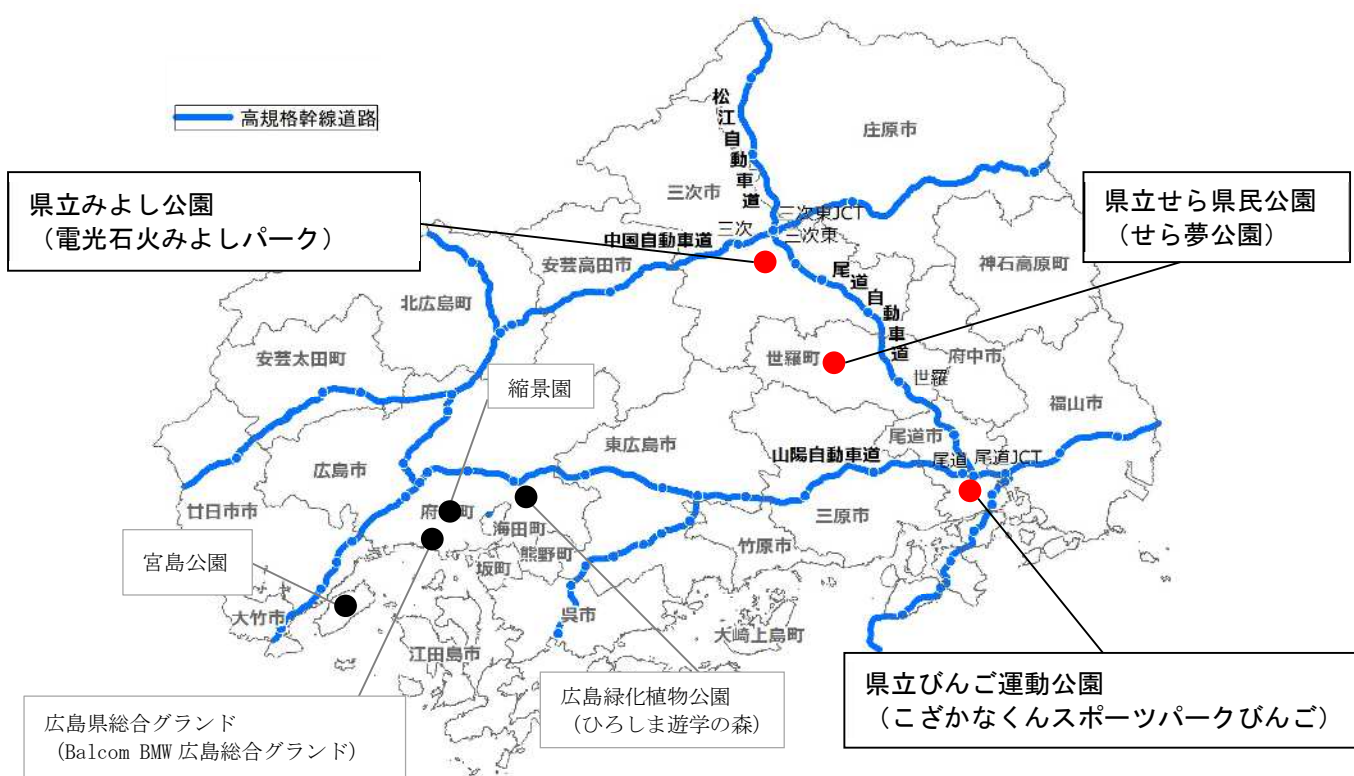
2 事業の概要

県立の都市公園（せら県民公園、びんご運動公園、みよし公園）において、都市公園の新たな価値観や利用者のニーズの変化に対応するなど、魅力的で持続可能な公園の実現を図るため、「ひろしま公園活性化プラン」を踏まえた施設の更新等を推進する。

3 令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
公 園 事 業	・利用者ニーズを踏まえた施設整備やインフラ老朽化対策 (駐車場整備、舗装改修、施設の更新など)	529,704
びんご運動公園 賑わい創出事業 【新規】	・夜の時間帯におけるスポーツ観戦や映画上映会、音楽フェスなどのイベントの開催可能性を検討するためのニーズ調査等	5,000



広島県立都市公園位置図

18 誰にでもやさしい安心した暮らしの確保

1 ねらい

低額所得者向けの良好な住環境を備えた県営住宅を整備し安心した暮らしを確保するため、昭和 40～50 年代に大量供給した住宅の建替統廃合を加速化するとともに、計画的な改修工事を実施する。

2 事業の概要

(1) 建替事業

著しく老朽化した既存の県営住宅を良好な住環境を備えた住宅に建て替える。

(2) 改修工事等

外壁・屋上防水改修や電気容量改善などの工事等を実施し、住環境の改善を図る。



(県営第三上安住宅(仮称)整備イメージ)

3 令和 8 年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
建 替 事 業	【県営福島北住宅】 基本、実施設計	4 9, 1 5 2
	【県営鯉港住宅】 1 期新築工事 (72 戸)	1, 0 2 7, 7 9 5
	【県営第三上安住宅(仮称)】 新築工事 (75 戸)	8 5 7, 8 5 0
	【県営向ヶ丘住宅】 新築工事 (20 戸)	1 6 2, 1 7 5
	【県営日吉台住宅】 基本、実施設計	6 0, 6 8 6
	【県営熊野住宅】 2 期新築工事 (65 戸)	4 7 5, 8 8 5
改修工事等	【県営長寿園南高層住宅等】 外壁・屋上防水改修工事 電気容量改善工事 等	1, 6 1 2, 4 5 1
合 計		4, 2 4 5, 9 9 4

19 外国人材の円滑な住宅確保

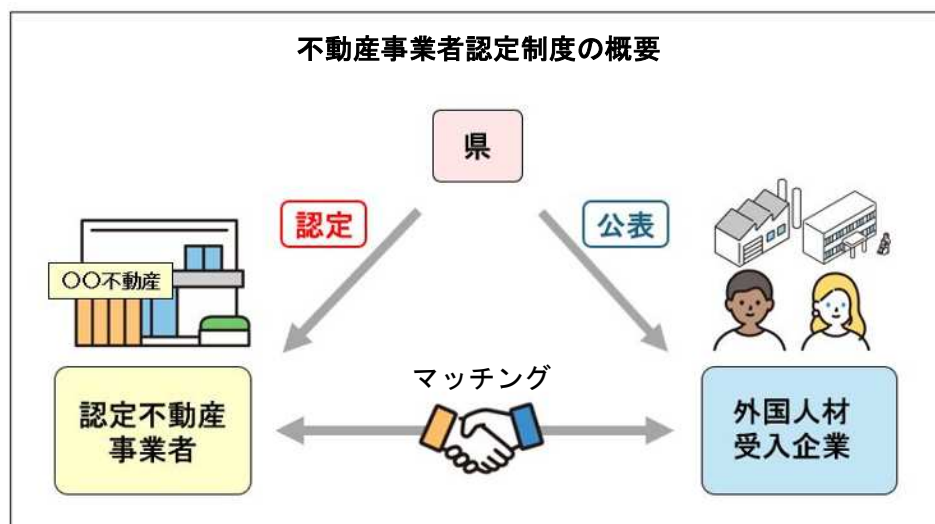
一部新規

1 ねらい

県内企業等において、特定技能等の外国人材の受入れが適正かつ円滑に行われ、外国人が、県内企業で活躍し、孤立することなく県民の一員として地域に溶け込み、安心して生活できる環境を整える。

2 事業の概要

不動産事業者が持つ外国人に対する不安感を軽減して不動産業界全体の意識変容を促し、受入企業や外国人材が良好な住宅を円滑に確保できる環境を整備する。



3 令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
外国人材の受入・共生 対策事業【一部新規】	○不動産事業者に対する支援 ・外国人材の入居受入に役立つ実務ノウハウ等のセミナー開催【新規】 ・外国人材の受入れ促進に向けた事業者への個別訪問 ・外国人材の入居を積極的に受入れる事業者の認定制度を創設【新規】	9, 3 3 9
	○受入企業に対する支援 ・認定不動産事業者とのマッチング支援【新規】 ・県営住宅の利活用による住宅支援【新規】	

20 魅力あるまちづくりに向けた空き家の有効活用の促進

1 ねらい

空き家に関する対策については、市町や関係団体等の取組を、県が広域的な視点から支援することとしており、広島県空き家対策推進協議会等の会議を通じて、最新の知見や先進事例等の情報を共有しながら、市町等が抱える課題の解決に取り組む。

また、空き家バンクHPによる効果的な情報発信により、新たな居住者やサービス施設の受け皿となる空き家の流通を促進する。

2 事業の概要及び令和8年度の予算額

- (1) 空き家バンクＨＰによる空き家所有者や空き家活用希望者のニーズに応じた情報発信を行い、空き家の市場流通を促進する。
- (2) 市町等が抱える課題を解決するため、空き家活用勉強会等に専門家を派遣し、空き家の発生、活用、除却等の段階に応じた対応策や先進事例等の共有を行い、空き家対策を促進する。

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
空 き 家 活 用 促進事業	<p>空き家の活用促進</p> <p>(1) 空き家バンクHPによる多様なニーズに応じた情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・VR閲覧による分かりやすい物件情報の発信 ・空き家の流通や活用の方法、体験談の発信 など <p>(2) 市町や地域と専門家のマッチング支援による課題解決</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家所有者を対象とした相続や家財整理などの助言 ・地域や自治会の空き家活用に対する機運醸成 など 	6, 206

[illegible][illegible]

21 汚水処理対策の推進

1 ねらい

汚水処理対策は、快適な生活環境を創造するとともに、水質改善と健全な水環境の維持・回復を図るものであり、各種汚水処理施設（公共下水道、農業・漁業集落排水、合併処理浄化槽等）の整備を効率的かつ計画的に進めるため、「広島県汚水適正処理構想」に基づき、各市町と連携を図りながら汚水処理施設の整備を推進する。

2 事業の概要及び令和8年度の予算額

【土木建築局所管事業】

（単位：千円）

区 分	事 業 内 容	予 算 額
漁業集落環境整備事業	漁港背後地域における漁業集落排水施設の整備等を行う市町への支援	44,670

【参考（上下水道部所管事業）】

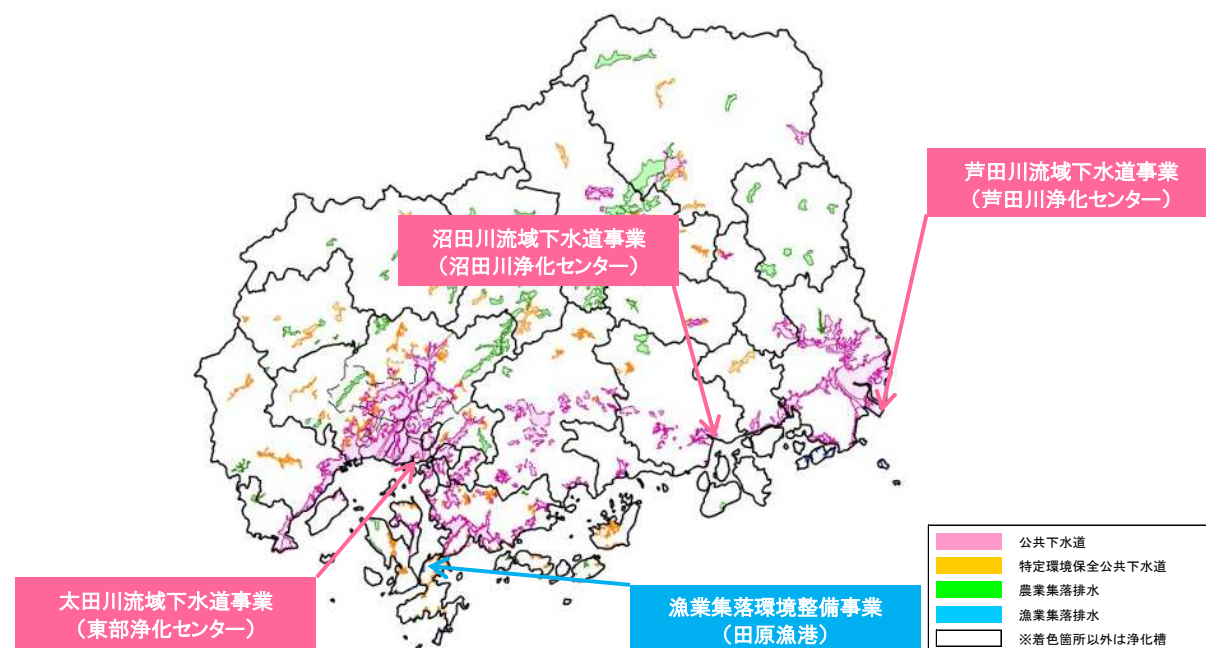
（単位：千円）

区 分	事 業 内 容	予 算 額
流域下水道事業	流域下水道処理施設（太田川、沼田川、芦田川）における改築更新事業等	4,469,114

※流域下水道事業は上下水道部で執行する事業であり、予算額は資本的支出のうち建設工事費を示す。

○広島県汚水適正処理構想

汚水適正処理構想とは、各種汚水処理施設（公共下水道、農業・漁業集落排水、合併処理浄化槽等）の整備を効率的かつ計画的に進めるため、都道府県が広域的な観点から調整・検討を行い策定するもので、広島県では「県内のどこでも利用できるようにする」ことを基本理念として、令和2年3月に構想を見直し、各市町と連携を図りながら整備促進に努めている。



広島県汚水適正処理構想概要図（令和2年3月）

Ⅱ－４ 社会資本の適切な維持管理の推進

Ⅱ－４ 社会資本の適切な維持管理の推進

課 名：技術企画課	道路整備課	河川課	砂防課	港湾漁港整備課	都市環境整備課
担当者：後藤裕司	前岡秀紀	水頭顕治	神田昌吾	前原勇	野浜慎介
電 話：３８５２	３８９６	３９２８	３９４１	４００２	４１２４

22 効果的・効率的な維持管理の推進

1 ねらい

社会資本は、その多くが高度経済成長期に整備されており、建設後 50 年以上を経過する施設が 20 年後には橋梁で約 8 割、砂防堰堤で約 9 割となるなど、高齢化した施設の割合が増大していることから、老朽化対策の更なる強化が必要となっている。

「インフラ老朽化対策の中長期的な枠組み」と橋梁など主要な施設分類ごとの「修繕方針」に基づき、防災・減災や県土の強靱化などに資する既存インフラの機能維持を図るための重点的な老朽化対策を実施する。また、「建設分野の革新技術活用推進事業」により、これまでの施設の長寿命化に加え、インフラの整備・維持管理の効率化・高度化に資する革新技術の活用を推進する。

2 事業の概要及び令和 8 年度の予算額

（令和 7 年度 12 月補正及び 2 月補正（国補正対応分）含む）

（単位：千円）

区 分	事 業 内 容		予 算 額
主要な公共土木施設の修繕	道路事業	翠橋（国道 186 号）外 橋梁補修 等	12,758,854
	河川事業	手城川外 排水機場修繕 等	
	ダム事業	福富ダム管理施設外 更新工事 等	
	砂防事業	皆賀川砂防堰堤外 堰堤修繕 等	
	港湾事業	広島港廿日市地区（榎浦大橋）外 橋梁補修 等	
	海岸事業	尾道糸崎港三原地区外 護岸修繕 等	
	漁港事業	草津漁港外 物揚場補修 等	
	公園事業	せら県民公園外 施設改修 等	
建設分野の革新技術活用推進事業	① 建設分野の革新技術に関する情報の発信 ② 建設分野の革新技術の活用推進		27,700
合 計			12,786,554

23 計画的な県土保全対策の推進

1 ねらい

中山間地域をはじめとした各地域の特色に合わせて県民の安全・安心を確保していくために、県土の基盤である社会資本を適切に維持管理していくなどの県土保全対策に重点的に取り組む。

2 事業の概要

(1) 道路の防草コンクリート等及び河川の堆積土等除去の実施

道路環境を効率的に維持するための防草コンクリートの整備及び草刈等や、河川の流下能力を確保するための河道浚渫等を実施する。

【防草コンクリート 対策事例】



【河道浚渫・伐木 対策事例】



(2) 道路・河川における除草・伐木等の更なる推進

上記(1)に加え、草の繁茂原因となる道路路肩等の堆積土除去や歩道の防草対策、通学路及び河川堤防等における伐木を推進する。

【路肩の堆積土除去及び歩道舗装】



【通学路等の伐木対策】



【河川堤防等の伐木】



3 令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
道路除草等	除草、歩道の防草対策、通学路等の伐木	1, 533, 000
河道浚渫・伐木等	河川の堆積土等除去、河川堤防等の伐木	1, 850, 000
合 計		3, 383, 000

Ⅱ-5 広島デジフラ構想の推進

Ⅱ-5 広島デジフラ構想の推進

課 名：建設DX担当
担当者：為重敦
電 話：3863

24 デジタル技術を活用したインフラマネジメントの推進

1 ねらい

社会資本整備の調査・設計・施工から維持管理のあらゆる段階において、デジタル技術を最大限に活用した、より効果的・効率的なインフラマネジメントを推進し、県民の安全・安心や利便性、建設分野の生産性を向上させる。

さらに、県が保有する様々なインフラデータを誰もが利活用できるようオープンデータ化し、民間企業等との連携を推進することで、防災・物流・交通・観光など幅広い領域において、データを組み合わせた新しいサービスや付加価値の創出を目指す。

2 事業の概要及び令和8年度の予算額

広島デジフラ構想に基づき、デジタル技術を活用したインフラマネジメントを推進する。

(単位：千円)

区 分	主 な 事 業 内 容	予 算 額
新たなサービス・付加価値の創出	○DoboX※のデータを活用した官民連携によるサービスの充実 ○地質ボーリングデータなどオープンデータの充実 ○民間事業者のアプリケーションの開発等を支援する取組の推進	198,000
安全・安心、利便性の向上	○ダム放流操作の精度向上を支援するシステムの拡充 ○360度カメラなどを活用し、疑似的な体験等を可能とするインフラツーリズムの推進	31,000
建設分野の生産性向上	○電子契約システムの市町共同利用の推進 ○ドローン等を活用した施設点検などの維持管理の高度化・効率化の推進 ○AIを活用した画像判定による維持管理の高度化・効率化に向けた検討 ○BIM/CIMの活用やICT活用工事など、i-Constructionの取組の拡大	291,030
持続的な変革	○建設事業者等を対象としたデジタル人材の育成 ○建設ディレクターセミナーの開催	6,490
合 計		526,520

※DoboXとは…インフラマネジメント基盤の呼称、土木×DX＝ドボックス



Ⅱ-6 計画的に推進するための取組

Ⅱ-6 計画的に推進するための取組 社会資本を支える担い手の確保・育成

課 名：建設産業課	技術企画課	建設DX担当
担当者：田中秀明	後藤裕司	為重敦
電 話：3820	3852	3863

25 建設業担い手確保の推進

1 ねらい

地域に必要な建設業の人手不足が深刻化する中で、建設業担い手3法の適正運用に向けた取組や、DXを活用した生産性向上、労働環境の改善、建設業の魅力向上・発信により、建設業の担い手確保を推進する。

2 事業の概要

〔建設業担い手3法の適正運用に向けた取組〕

- ・下請への労務費や工期等のしわ寄せによる低賃金、長時間労働の解消に向けて、改正担い手3法が適切に運用されるよう建設業者への指導等を実施

〔生産性を高めるためのICT活用工事等の推進〕

- ・県発注工事等においてデジタル技術や新技術・新工法の積極的な活用に取り組み、建設現場における更なる効率化・省人化を図る。

〔建設業の魅力向上・発信〕

- ・建設業担い手確保のための労働環境改善等の取組の促進
- ・動画コンテンツ等を活用した情報発信
- ・建設業お試し体験会の開催
- ・学生向け魅力発信・就職支援の取組（建設企業ガイダンス、学生向け説明会など）
- ・未就学児や小中学生向けの魅力発信の取組（ひろしま建設フェア、現場見学会など）

〔建設業者向け人材育成の取組〕

- ・技術者向け育成セミナー
- ・表彰制度

3 令和8年度の予算額

【建設業担い手確保事業】

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
生産性を高めるためのICT活用工事等の推進	建設業者等への講習会や建設ディレクターセミナー等の実施	6,490
建設業の魅力向上・発信	労働環境改善等の取組への助成 動画コンテンツ等を活用した情報発信 建設業お試し体験会の開催	31,066
合 計		37,556

【その他の人手不足対策事業】

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
建設企業ガイダンスの開催	業界団体協力のもと企業ガイダンスを実施	950
広島建設フェア2026の開催	業界団体と連携し体験型フェアを実施	4,100
技術者向け育成セミナー	若手技術者セミナー、技術者育成セミナー	500
表彰制度	優良建設工事等表彰、若手優秀技術者表彰	
合 計		5,550

26 ひろしまアダプト活動の推進

1 ねらい

官民協働で道路や河川等の公共土木施設の環境美化に取り組むため、アダプト活動※認定団体に対し、活動経費の一部を支援する。

このことにより、新たな公共サービスの担い手として地域住民等が自発的に参加するアダプト活動を積極的に促進し、県民の公共施設への愛着心の醸成や住民主体の地域づくりの推進を図る。

※アダプトが「養子縁組をする」という意味から、住民や企業などの団体が主体となって清掃・緑化活動等をボランティアで行い、道路や河川などの公共空間をわが子のように面倒をみていく活動



広島県アダプト制度
マスコットキャラクター
「アダピィ」

2 事業の概要

県が管理する道路・河川を対象に活動している認定団体に対して、活動経費の一部支援として奨励金を交付する。

- (1) 基本型：清掃・緑化活動を行う団体に対して、活動参加人数により交付する。
- (2) 付加型：草刈を行う団体に対して、草刈延長及び回数又は草刈面積により交付する。

広島県アダプト制度のしくみ

道路・河川での清掃・緑化・草刈活動



3 令和8年度の予算額

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	予 算 額
ひろしまアダプト活動支援事業	活動認定団体への奨励金交付	61,254

事業別一般会計歳出予算案内訳表

(単位：千円、%)

区 分	R 7 年度 当初予算 A	R 8 年度 当初予算案					比率 B/A
		B	補助公共 事業費	国直轄事業 負担金	単独公共 事業費	その他 事業費等	
道路事業費	45,065,167	47,011,217	18,644,325	7,414,589	16,936,641	4,015,662	104.3
河川事業費	12,235,499	10,874,647	2,636,600	1,118,590	6,234,370	885,087	88.9
砂防事業費	9,753,924	9,175,005	5,773,632	1,307,000	2,053,070	41,303	94.1
海岸事業費	1,593,030	1,528,628	1,174,000	245,000	109,628	0	96.0
港湾事業費	9,111,094	8,731,998	4,190,000	1,316,700	2,930,743	294,555	95.8
漁港事業費	1,428,539	1,454,327	1,202,220	0	239,365	12,742	101.8
空港事業費	1,390,988	1,389,382	0	843,319	95,740	450,323	99.9
街路等事業費	5,080,119	6,532,524	5,745,666	0	786,465	393	128.6
公園事業費	606,144	529,704	416,104	0	113,600	0	87.4
住宅事業費	1,070,793	1,185,259	0	0	1,096,374	88,885	110.7
災害復旧事業費	4,680,000	2,963,000	2,863,000	0	100,000	0	63.3
その他事業費	8,199,339	10,732,278	0	0	531,800	10,200,478	130.9
合 計	100,214,636	102,107,969	42,645,547	12,245,198	31,227,796	15,989,428	101.9